

ARE YOU
BUILDING
YOUR BRAND?

Marketing **AGENDA**

2019 After Show Report

May 22nd- 25th, 2019 ROYAL HOTEL
OKINAWA-ZANPAMIZSAKI



SPONSORS



SUMMARY REPORT

日本最高峰のマーケティングカンファレンス「マーケティングアジェンダ 2019」は、企業が直面している課題を3泊4日で集中的にディスカッションし、解決策を導き出しながら、業界を超えてネットワーキングを深めていく場となる。今回で3回目を迎え、過去最大規模となる421人が参加。テーマとして、「Are you building your brand?」を掲げて、マーケティングにおけるブランドの価値と役割について考えた。日本を代表するマーケターが集い、ディスカッションやネットワーキングを通して、参加者は新しい知見を得ることができた。



名称：マーケティングアジェンダ 2019
 日時：2019年5月22-25日 3泊4日
 会場：ロイヤルホテル 沖縄残波岬
 主催：ナノバージョン

協力・後援





EVENT HIGHLIGHTS

世界最高峰のマーケターと呼ばれるジム・ステンゲル氏が登場。

キーノートセッションには、P&Gで2008年までの7年間、グローバルマーケティングオフィサーとして全世界のマーケティングを指揮し、同社の売上を2倍に成長させたジム・ステンゲル氏が講演。



ネットワーキングパーティーは、サンリオプレゼンツで開催。キティちゃんは人気キャラクターによるショーで盛り上がった。



ブランドの参加者が最も役立つスポンサー企業を表彰する「アジェンダアワード」で見事1位に輝いたベストインクラスプロデューサー菅恭一氏。



過去最大規模の400人以上が集結し、会場は熱気に包まれた。

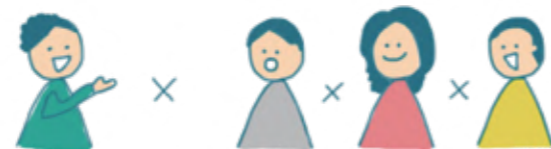
Check!

過去最大 421 人のマーケターが沖縄に集結

沖縄・読谷村ならではのコンテンツを数多く展開

最高のセッションとネットワーキングの場が実現。会場は参加者同士の活発なコミュニケーションで、熱気に包まれた。3日間で45のセッションが行われたほか、交流を促進させるレクリエーションも実施。参加者は、米軍基地見学、ゴルフ、漁船クルージング、ランニング、フィットネス、さんごの苗作り体験、ビーチアクティビティ、ボディメイク、戦争講話、利き泡盛など、ここでしかできないプログラムを体験した。また、最終日のパーティーは、世界遺産である座喜味城跡を舞台に、その日限定の特別バンドによるコンサートも行われ、盛り上がりを見せた。

SESSIONS



KEYNOTE #1 | 成長につながるブランドパーパス



ジム・ステンゲル氏(右)と音部大輔氏(左)。

SPEAKER

ジムステンゲルカンパニー 社長/CEO

ジム・ステンゲル氏

クー・マーケティング・カンパニー代表

音部大輔氏(ナビゲーター)

SUMMARY

「成長につながるブランドパーパス」をテーマに開催。ジム・ステンゲル氏が企業の成長につながるブランドパーパスとは何か、そして企業は、そのブランドパーパスを効果的に活用するために何が必要なのかについて、レゴやユニリーバの事例を紹介しながら解説した。また、マーケティングがリーダーシップを発揮するための4つのステップとして、「会社の大義、目的、目標、戦略に対して、マーケティングをより不可欠なものにしている」「あなたの日々の仕事の中に、あなたのブランドの大義が生きて存在している」「(顧客への)共感する力を築いている」「勇気あるリーダーになっている」を語った。

KEYNOTE #2

楽天 最年少常務はどう誕生したのか -自分をアップデートさせるための方法-



河野奈保氏



山口有希子氏

SPEAKER

楽天株式会社 常務執行役員 チーフマーケティングオフィサー
河野奈保氏

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社
常務 エンタープライズマーケティング本部長

山口有希子氏(インタビュアー)

SUMMARY

2013年に36歳の若さで楽天の執行役員に就き、2017年に最年少(当時)で常務となった河野奈保氏。ユーザー目線のマーケティングを重視し、楽天のモバイル事業を牽引してきた。セッションでは、タフな環境の中で、どのようにキャリアを築いてきたのかを年代ごとに紹介。20代の頃は、人に頼らず謙虚さが課題で、チーム構築に悩みを抱えていた。30代に入ってから、部下に権限委譲する難しさを克服し、組織を率いる立場になっていく過程に言及。また、女性で唯一の常務という立場から、女性ならではの視点を意識しているという現在についても語った。

KEYNOTE #3

ポケモンブランドがビジネスを動かす ~ その戦略に迫る ~



宇都宮 崇人氏



足立光氏

SPEAKER

株式会社ポケモン COO

宇都宮 崇人氏

株式会社ナイアンティック

Product Marketing, APAC Senior Director

足立光氏(インタビュアー)

SUMMARY

世界中で人気を集めるポケモン。さらに「ポケモン GO」が拍車をかけ、その勢いはとどまるところを知らない。そんなポケモンブランドがどのように作られ、いかにビジネスを動かしていったのかに迫ったセッション。収益性の高さと低さ、ブランドに好影響か悪影響かという4象限を軸に、過去の成功体験から失敗事例までを紹介しながら、どのようにポケモンブランドを成長させたのかを紹介した。最後に、ポケモンという会社が何百年も続いていく会社にして、苦境のときも踏ん張れるようにしていきたいと意気込みを語った。



WRAP UP DISCUSSION



左から田岡敬氏、小和田みどり氏、片山義丈氏、鳥羽渉氏

SPEAKER

株式会社エトヴォス 取締役 COO (最高執行責任者)

田岡 敬氏(モデレーター)

株式会社読売巨人軍 マーケティング部長

鳥羽 渉氏

ダイキン工業株式会社 総務部 広告宣伝グループ長 部長

片山 義丈氏

ライオン株式会社 コミュニケーションデザイン部長

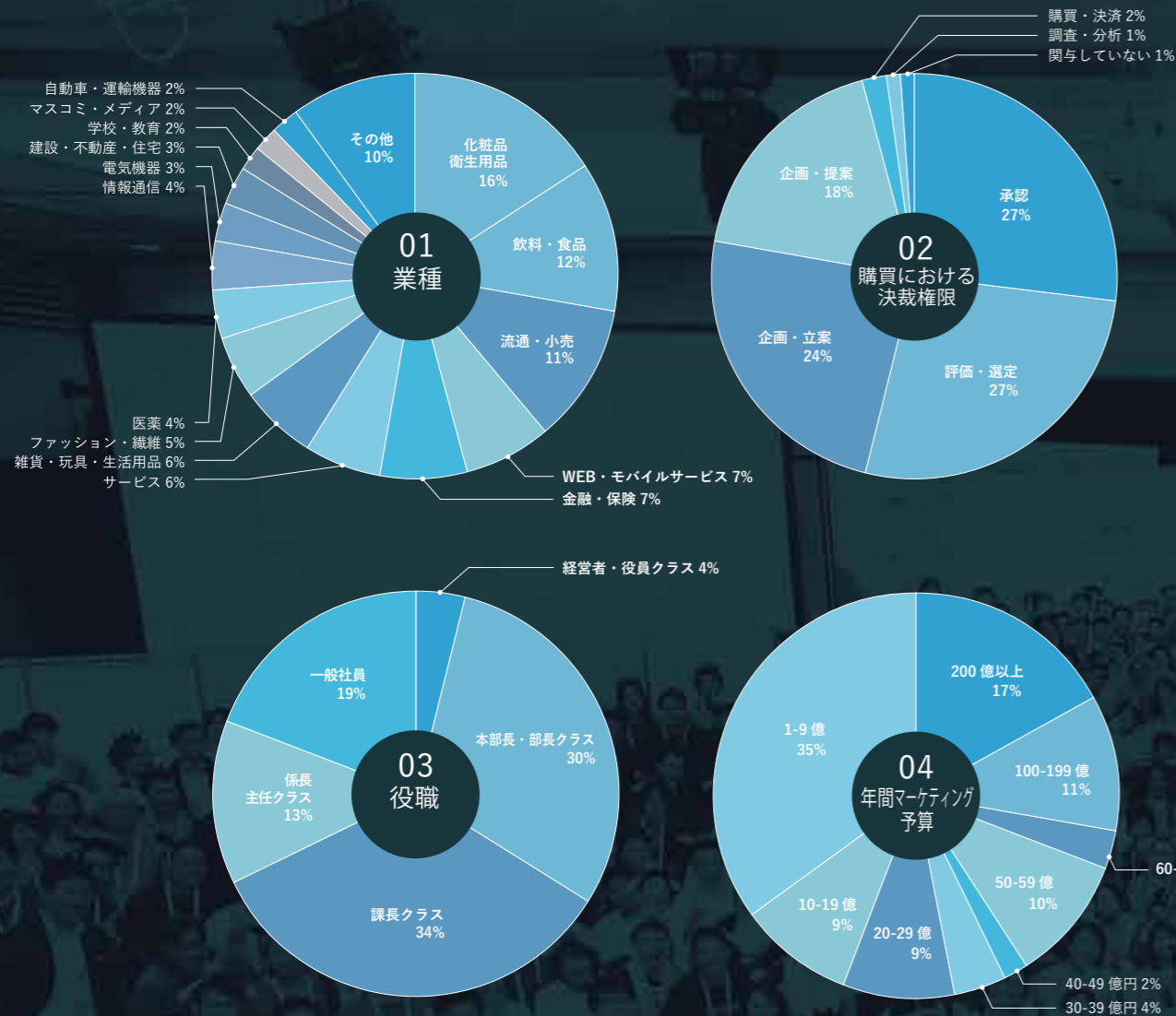
小和田 みどり氏

SUMMARY

参加者を代表してマーケティング責任者3名、モデレーターとしてエトヴォスの田岡敬氏が登場した。3日間のセッションを振り返って、学んだこと、今後の活動にどのように生かしていくのかについて考えた。初日のキーノートでジム・ステンゲル氏から紹介されたブランドパーパスについて、それぞれが自社のものを紹介し、現在の市場環境を踏まえながら、どのように効果的に活用していくのか議論し、理解を深める場となった。

ATTENDEES ANALYSIS

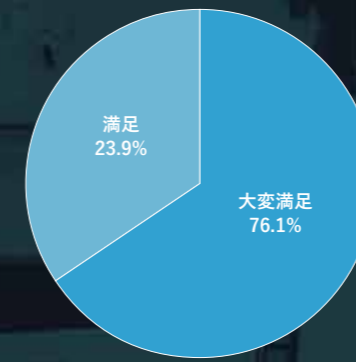
参加者属性



セッション満足度 「大変満足」「満足」「不満」「大変不満」の4つから選択。

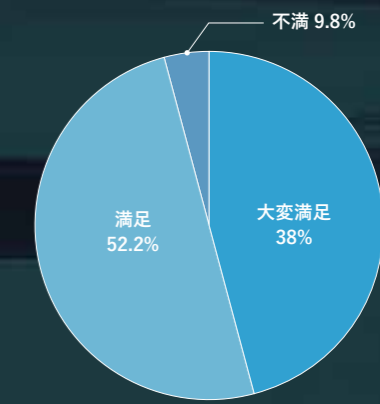
Keynote #1

スピーカー：ジム・ステンゲル氏
ナビゲーター：音部 大輔氏



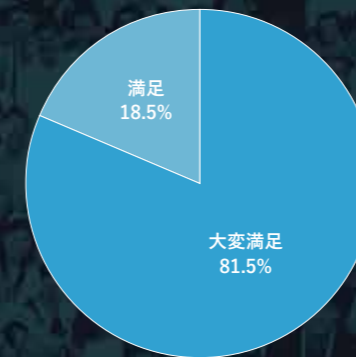
Keynote #2

スピーカー：楽天 河野 奈保氏
インタビュアー：パナソニック 山口 有希子氏



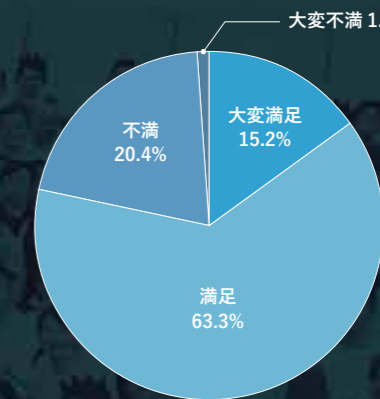
Keynote #3

スピーカー：ポケモン 宇都宮 崇人氏
インタビュアー：ナインアティック 足立 光氏



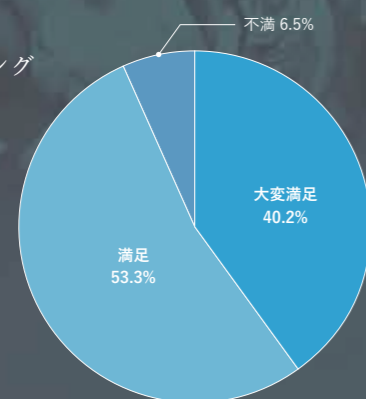
Wrap Up Discussion

モデレーター：エトヴォス 田岡 敬氏

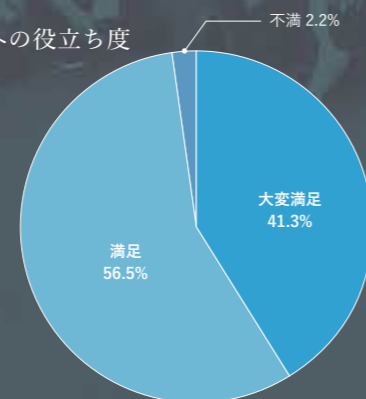


ATTENDEES VOICE 参加者の声

参加者とのネットワーキング



仕事への役立ち度



<BRAND>

- 人数も多く、様々な業種の方のお話をお伺いできて良かったです。また、ブランド同士のネットワーキングや、テーブルでの「ゆんたくタイム」など、ある程度コントロールしてネットワークを促進してくれる点も良いと感じました。
- 様々なフレームをご提示いただいたので、社内で共通言語を構築し、共有を促せそうで良かったです。
- マーケティングに対する様々な方の考えを聞くことができ、また最新のテクノロジーやその中身が聞けることで、改めてどのように事業を進めていけばよいのかしっかり考えることができる良い機会でした。そこいらの展示会に行くよりも 100 倍役に立つカンファレンスだと思います。
- ブランドとの関係性だけでなく、パートナーとのパートナーシップがとても大事だと感じました。パートナーと適切な情報交換を行い、ビジネスの可能性を拡張していきたいと感じました。

<PARTNER>

- 自社ブランドの確立において、また、クライアントのブランドビルドにおいて、やるべきことと排除すべきことが見えてきました。
- クライアントサイドの考えていることを身近に聞くことができ、今後の提案に活かせると思います。
- 一流マーケターと知り合うきっかけができました。

Attendees List 参加者リスト

BRAND 192 人 124 社

株式会社アダストリア
アディダス・ジャパン株式会社
イオンドットコム株式会社
株式会社イオン銀行
全日本空輸株式会社
株式会社アルペン
アンファー株式会社
アサヒ飲料株式会社
アスクル株式会社
アステラス製薬株式会社
アットホーム株式会社
バカルディジャパン株式会社
株式会社琉球銀行
株式会社ビームス
株式会社ベアーズ
株式会社バルクオム
株式会社カインズ
株式会社 CHINTAI
株式会社クレディセゾン
クロックス・ジャパン合同会社
CROOZ SHOPLIST 株式会社
第一三共ヘルスケア株式会社
ダイキン工業株式会社
株式会社大丸松坂屋百貨店
大和ハウス工業株式会社
大和リゾート株式会社
株式会社ディーカレット
株式会社ディー・エヌ・エー
株式会社 DeNA SOMPO Mobility
合同会社 DMM GAMES
合同会社 DMM.com
株式会社 DoCLASSE
株式会社ドクターシーラボ
エーザイ株式会社
日本イーライリリー株式会社
株式会社エトヴォス
株式会社フェリシモ
株式会社フィッツコーポレーション
株式会社フジテレビジョン
富士フイルム株式会社
富士通株式会社
一般社団法人渋谷未来デザイン

ギャップジャパン株式会社
ゴディバジャパン株式会社
株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン
株式会社ジーユー
株式会社はなまる
ハウス食品グループ本社
ホーユー株式会社
株式会社アイム
Indeed Japan 株式会社
株式会社イトーヨーカ堂
株式会社 J リーグデジタル
公益社団法人日本アドタイザーズ協会 資生堂ジャパン株式会社
日本航空株式会社
日本郵便株式会社
株式会社じぶん銀行
株式会社ジモス
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
株式会社カネボウ化粧品
花王株式会社
KDDI 株式会社
株式会社近鉄・都ホテルズ
キリンホールディングス株式会社
株式会社コーセー
株式会社ローソン
ライフネット生命保険株式会社
株式会社 LIFULL
ライオン株式会社
ロンシャン・ジャパン株式会社
日本マクドナルド株式会社
株式会社メディプラス
株式会社メルベイ
株式会社メタボリック
MHD モエ ヘネシー デリアジオ株式会社
森下仁丹株式会社
Mysurance 株式会社
株式会社ネオキャリア
ネスレ日本株式会社
株式会社ヌーヴ・エイ
株式会社ニューバランス ジャパン
日本ハム株式会社
株式会社ナイアンティック
日産自動車株式会社

株式会社ニトリ
株式会社 NTT ぶらら
オルビス株式会社
株式会社オリエンタルランド
独立行政法人大阪市博物館機構
パナソニック株式会社
日本ビザハット株式会社
キューサイ株式会社
楽天株式会社
株式会社リクルートコミュニケーションズ
株式会社リクルートライフスタイル
レッドハット株式会社
株式会社リウボウインダストリー
株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド
株式会社サンリオ
サツドラホールディングス株式会社
株式会社セガゲームス
株式会社伸和エージェンシー
資生堂ジャパン株式会社
株式会社すかいらーくホールディングス
株式会社ソフマップ
ソフトバンク株式会社
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社
株式会社スペースマーケット
日本サブウェイ合同会社
三井住友カード株式会社
サントリーコミュニケーションズ株式会社
株式会社ポケモン
株式会社スポーツニッポン新聞社
株式会社東京個別指導学院
株式会社トリドールホールディングス
合同会社ユー・エス・ジェイ
ユニ・チャーム株式会社
株式会社ワコール
株式会社やる気スイッチグループ
弥生株式会社
株式会社読売巨人軍
株式会社吉野家
株式会社 ZOZO テクノロジーズ

PARTNER 229 人 116 社

株式会社 AbemaTV
株式会社 ADK クリエイティブ・ワン
株式会社 ADK ホールディングス
株式会社 ADK マーケティング・ソリューションズ
アドビ システムズ 株式会社
株式会社アドウェイズ
アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
株式会社エイド・ディーシーシー
株式会社 AJA
アライドアーキテクト株式会社
アルファアーキテクト株式会社
アルファポート合同会社
アユダンテ株式会社
株式会社ベストインクラスプロデューサーズ
株式会社ビーアイシーピー・データ
株式会社ブレインパッド
ブライトコープ株式会社
Bytedance 株式会社
株式会社 CHERRY
株式会社チョコレイト
株式会社 CMerTV
株式会社コレクシア
コミックススマート株式会社
クックパッド株式会社
株式会社クー・マーケティング・カンパニー
株式会社クレディセゾン
CROOZ EC Partners 株式会社
株式会社サイバー・コミュニケーションズ / 株式会社 DataCurrent
株式会社 Cyber Now (新 R25)
株式会社サイバーエージェント
株式会社サイバーブル
株式会社サイバー・バズ
株式会社大広
株式会社電通
株式会社デジタルガレージ
株式会社デジタルシフトウェーブ
ドーモ株式会社
株式会社 Emma
エキサイト株式会社
エクスチュア株式会社
株式会社 Faber Company
株式会社エフアイシーシー

株式会社 FiNC Technologies
株式会社 フリークアウト
株式会社フロムスクラッチ
株式会社 GeeN (ゲン)
株式会社グランドビジョン
GumGum Japan 株式会社
株式会社 Gunosy
株式会社ホールハート
株式会社ハートラス
株式会社インフォバーン
株式会社インテージホールディングス
株式会社インテージ
イーリスコミュニケーションズ株式会社
株式会社 IRIS
KDDI 株式会社
株式会社キッズスター
共同印刷株式会社
株式会社 Legoliss
株式会社 Libalent
株式会社ライトパブリシティ
LINE 株式会社
ログリー株式会社
株式会社メディアジーン
Meltwater Japan 株式会社
株式会社メンバーズ
株式会社ネオマーケティング
株式会社ニューズビックス
株式会社 NewsTV
ニールセンデジタル株式会社
株式会社オムニバス
株式会社 ONE COMPATH
ワンメディア株式会社
株式会社オープンエイト
株式会社オプト
株式会社ピクルス
株式会社ブレイド
株式会社 PR TIMES
株式会社クオン
株式会社 Quark tokyo
レイサス株式会社
株式会社リレイド
Repro 株式会社

株式会社ロボット
琉球インタラクティブ株式会社
株式会社セールスフォース・ドットコム
株式会社セールスフォース・ドットコム Datorama, a Salesforce Company
株式会社サンリオ
株式会社サンリオエンターテイメント
株式会社渋谷テレビジョン
株式会社しなやかに
シエンブレ株式会社
ソネット・メディア・ネットワークス株式会社
サムライト株式会社
株式会社 Sprocket
Supership 株式会社
株式会社スイッチ・メディア・ラボ
株式会社 TABI LABO
ティーリアムジャパン株式会社
The Jim Stengel Company, LLC.
THECOO 株式会社
株式会社東急エージェンシー
凸版印刷株式会社
トランスコスモス株式会社
株式会社テレビ朝日
TVISION INSIGHTS 株式会社
Twitter Japan 株式会社
株式会社 UNCOVER TRUTH
ヴェネクト株式会社
Voistock Pte. Ltd.
株式会社サイカ
クロストレックス株式会社
YouAppi Inc
株式会社ゆめみ
ZETA 株式会社

